

日本考古学協会図書に係るアンケート(3月31日必着厳守)

2012.3.1 協会図書に係る特別委員会

1. アンケート調査の主旨：現在委員会で討議している「協会図書問題」について、協会図書の基本理念と多くの協会の理解を踏まえて解決を図りたいと考え、改めて会員の意見を確認するために、アンケート調査を行います。なお、アンケート項目のほとんどは、既に理事会や図書対応検討小委員会、総会、特別委員会等で実現性を含め検討・議論をしています。その詳細はこれまでの会報等を参照ください。
2. 協会所蔵図書の特色：戦後初期から現在に至る全国各地の報告書や考古刊行物、地域を問わず各種の学会や研究機関、研究会・同人等の定期刊行物など57,000冊以上があり、他の機関にない図書も含んでいます。
3. 所蔵図書の意義：協会の定款にうたう「考古学の発展；研究の協力や交流、研究条件の改善、文化財保護と活用」という協会の目的・事業の遂行の基となる重要な研究資源であり、公開・活用を図ることで、本来の意義を発揮するものと考えます。
4. 所蔵図書の現状：57,000冊以上の本が段ボール箱に収められた状態で賃貸倉庫に保管されています。図書は利用できない状態で、平成23年度に必要な経費は、賃貸料が年間約81万円、図書目録作成等の図書に関わる事務費が約70万円です。その他、特別委員会経費が約59万円かかっています。
5. 所蔵図書の提供者：提供者は協会員と、発掘調査組織や研究機関や発掘調査担当者、図書交換会参加者（2010年度から中止状態）です。
6. 所蔵図書の概略：2010年3月での集計では、1,460余種類の逐次刊行物が13,900余冊、その他の逐次刊行物と一般図書が43,630余冊で、合計57,530余冊です。2010年度までは、平均して年間段ボール箱約50箱（おおそ2,000冊）の提供がありました。

<<アンケート>>

(図書保管の形態と施設)

質問1 図書の所蔵・保管・寄贈について、何れかの番号に○をつけてください。

- ①図書を一括して、協会に保管する
- ②図書を分割し、協会が一部を所蔵し、残りをまとめて1ヶ所に寄贈する
- ③図書を分割し、協会が一部を所蔵し、残りを数ヶ所に分けて寄贈する
- ④図書を一括して、1ヶ所にすべて寄贈する(質問4へ)
- ⑤図書を分割し、数ヶ所に分けてすべて寄贈する(質問4へ)
- ⑥その他ご意見(.....)

質問2 1-①~③を選んだ会員だけ答えて下さい。

協会が独自に保管する場合、どの様な形態の施設が適当ですか。何れかの番号に○をつけてください。

- ①倉庫の賃借
- ②協会事務所周辺の空き教室借用
- ③遠隔地の空き教室借用
- ④図書専用の施設の賃借
- ⑤事務所と一緒の施設の賃借
- ⑥施設の購入
- ⑦その他ご意見(.....)

(経費)

質問3 1-①~③を選んだ会員だけ答えて下さい。

協会での所蔵に経費が必要な場合、会費の値上げは認められるのか、認められる場合いくら、他の選択肢を含め、何れかの番号に○をつけてください。

- ①3,000円以上
- ②2,000円
- ③1,000円
- ④値上げは認められない
- ⑤会費の値上げは認められないが、他の資金調達法を考える
他の調達法とは：例えば.....

(図書の一括・分割寄贈)

質問4 1-④、⑤を選んだ会員だけ答えて下さい。

図書の利活用をも考慮して、所蔵図書の所蔵・分割について、適当と思う番号に○をつけてください(複数可)。

- ①図書は、協会所蔵や他所への寄贈を問わず、一括して扱う ②図書を分割し、協会は希少価値のある本を所蔵する ③図書を分割し、協会は研究会・同人等の逐次刊行物を所蔵する ④図書を分割し、協会は発掘報告書を所蔵する ⑤協会が選択した残りは、一括寄贈する ⑥協会の選択した残りは、機関の希望に応じて分配寄贈する ⑦その他の図書分割法 (.....)

(図書の利活用)

質問5 図書の公開について、適当と思う何れかの番号に○をつけてください。

- ①非公開とし倉庫にて保管する ②会員へ公開する ③一般にも公開する ④寄贈先の利用規則に任せる ⑤その他(.....)

質問6 図書の利用について、適当と思う番号に○をつけてください(複数可)。

- ①閲覧だけ ②閲覧と本人によるコピー ③郵送によるコピーサービス ④本の郵送貸出 ⑤寄贈先の利用規則に任せる

(図書収集の今後)

質問7 考古学協会は他と比べて図書収集に有利である点を踏まえ、今後、協会として図書の収集にどう関わるかについて、何れかの番号に○をつけてください。

- ①協会として、2010年以前と同様に図書の提供を受ける
②協会として、提供(寄贈)は受けるが、図書交換会参加者からの納入は止める
③協会として図書提供は受けないが、所蔵図書の寄贈先へ図書を継続して提供してもらうように諸機関等への依頼を行う
④協会として、今後、図書の提供は一切受けない(質問8の回答は不要です)
⑤その他ご意見(.....)

質問8 提供を受ける場合、図書のその後の扱いについて、何れかの番号に○をつけてください。

- ①協会で所蔵する
②所蔵図書を分割して寄贈した1つの機関へ、新たな提供図書を分割寄贈する
③所蔵図書を分割して寄贈した複数の機関へ、新たな提供図書の分割寄贈する
④所蔵図書を一括して寄贈した機関に、新たな提供図書を一括寄贈する
⑤所蔵図書を分割して寄贈した機関に、新たな提供図書を分割寄贈する
⑥その他ご意見(.....)

ご協力ありがとうございました。

住 所 _____

氏 名 _____

※より詳細に知りたい項目、所蔵形態と負担の関係等アンケートに関するご意見や、アンケートにない視点でのご提案等は、別に用紙を添えてご送付ください。

※協会公式サイトからの回答も可能です。但し、会員に限ります。

※アンケート送付先※

〒132-0035 東京都江戸川区平井5-15-5平井駅前協同ビル4階
日本考古学協会 協会図書に係る特別委員会 宛